

89.8%の医師・歯科医師が 「現行の健康保険証を残す必要がある」

群馬県保険医協会（群馬県前橋市）は、本年4月1日からのオンラインによる資格確認の体制整備義務化が、あまりにも拙速な導入であったため、運用を開始した医療機関（8437件）のうち、65.1%でトラブルが発生していること、またマイナ保険証による受診が数%と言われる中で資格確認や負担割合の相違等により業務が滞るなどの混乱が生じていることなどを受け、当会会員（医科、歯科の保険医）998人に対して【緊急】オンライン資格確認のトラブル実態調査（第2弾）を実施いたしました。

当会のアンケート結果は以下の通りです。

なお、このアンケートは全国の保険医協会での同一の調査を行っております。

オンライン資格確認トラブル事例アンケート集計（当会分）データ集

調査内容 【緊急】オンライン資格確認のトラブル実態調査（第2弾）

調査期間 2023年8月2日～8月31日

回答数 157件 回収率 15.7%

問1. 問1は都道府県を選択。群馬県内の医療機関を対象としたため掲載しません。

問2. 区分

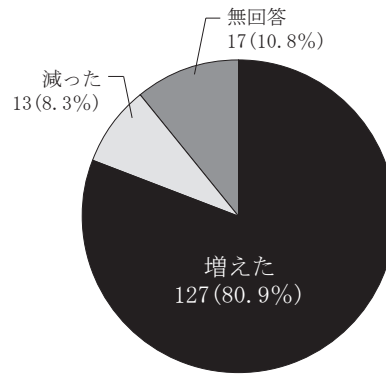
	機関数	割合 (%)
医科診療所	83	52.9
歯科診療所	62	39.5
病院	9	5.7
(無回答)	3	1.9

問3. 6月の診療状況についてお聞きします。マイナ保険証で資格確認し、確認できた患者の一日の件数は何件ぐらいですか。また、その割合は、一日の概ね何%ですか。

- ・一日の件数 9割超の医療機関が5件以下
- ・一日の割合 9割超の医療機関で10%以下

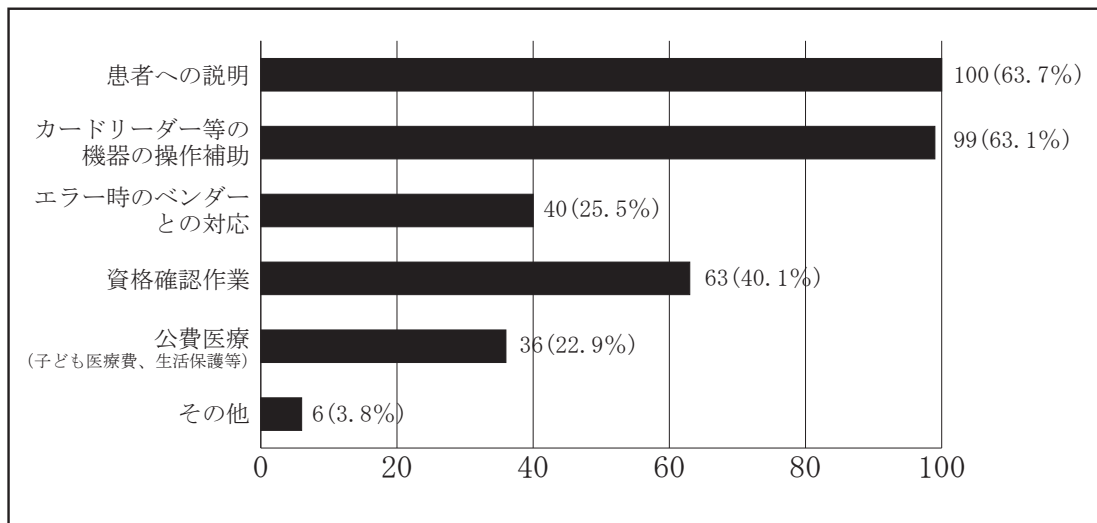
問4. マイナ保険証の患者への対応で、新たに受付業務は増えましたか、減りましたか。

	機関数	割合 (%)
増えた	127	80.9
減った	13	8.3
(無回答)	17	10.8



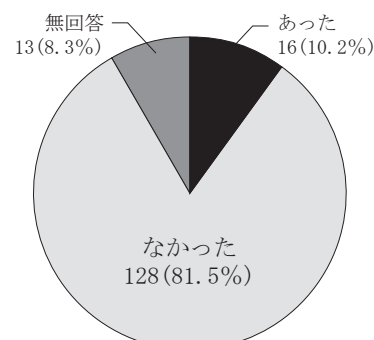
問5. 「問4」で「増えた」と答えた方にお聞きします。
どのような業務に時間や手間がかかりましたか。

	機関数	割合 (%)
患者への説明	100	63.7
カードリーダー等の機器の操作補助	99	63.1
エラー時のベンダーとの対応	40	25.5
資格確認作業	63	40.1
公費医療 (子ども医療費、生活保護等) の確認・入力作業	36	22.9
その他	6	3.8



問6. 70歳以上の高齢者でオンライン資格確認の画面の「負担割合」と健康保険証の券面の「負担割合」に相違があったとの報告があります。このような事例はありましたか。

	機関数	割合 (%)
あった	16	10.2
なかった	128	81.5
(無回答)	13	8.3



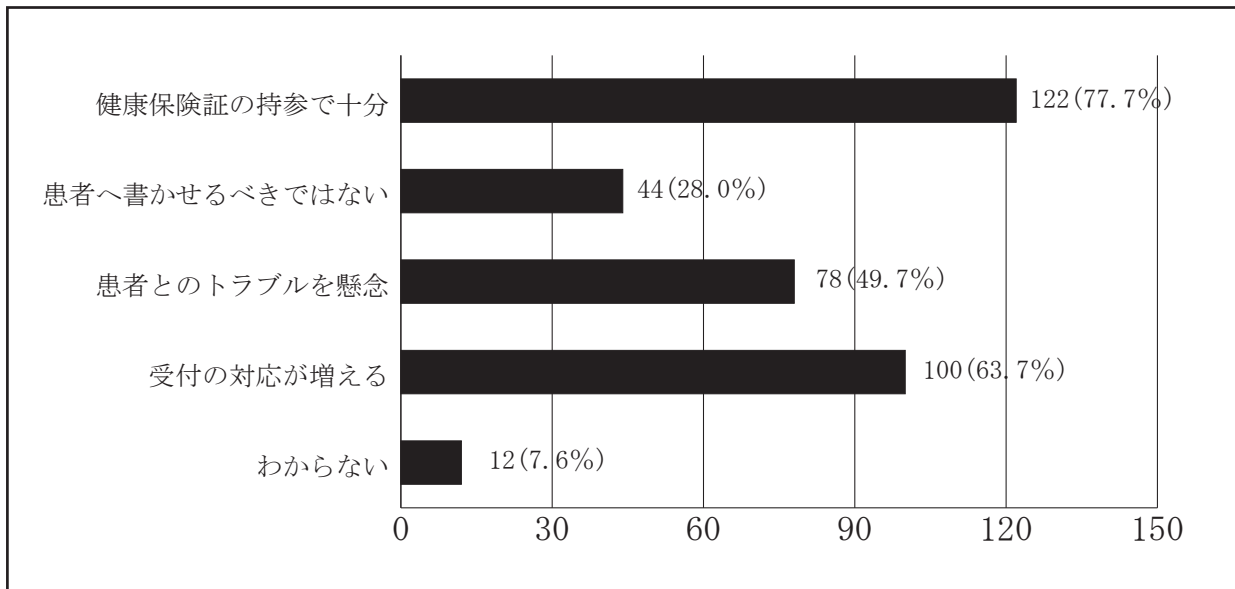
問7. 「問6」で「あった」と答えた方にお聞きします。件数と内容を教えてください。

【内容】※件数は1～4件。

- ・資格者なし、100%の負担。
- ・オンライン資格確認では1割だったが、券面では2割だった。
- ・割合は合っていたが区分が違っていた。
- ・所得関連で途中から負担割が変更になっていたが、マイナには反映されていなかった。
- ・健康保険証は2割負担だが、オンライン資格確認では特別療養費の患者と表示された。
- ・負担割合がスムーズに変えられない。

問8. 厚労省は8月からマイナ保険証利用による資格確認ができない場合、患者に「資格申立書」を記載させるとの新たな対応を示しました。お考えをお聞かせください。(複数回答)

	機関数	割合 (%)
健康保険証の持参で十分	122	77.7
患者へ書かせるべきではない	44	28.0
患者とのトラブルを懸念	78	49.7
受付の対応が増える	100	63.7
わからない	12	7.6



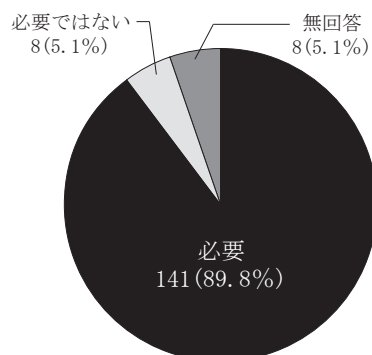
問9. オンライン資格確認システム運用上のトラブルに関して、これまで報道されていないような事例等あればご記載ください。

- ・1人に複数の紐づけがある。
- ・カードリーダーの顔認証精度が悪い。
- ・漢字が■で表示される人が何人かいる。
- ・旧字体を読みとらない。
- ・読み仮名、住所が違う。国保の負担割合はマイナのみで正しいか否かわからない。
- ・高齢者の区分(42区●)とか、オンラインでは誤った区分が表示される、再度手直ししている。

- ・期限のある保険証を切り替えする際、マイナンバーですとうまくいかず、手作業で直さなければならぬ
- ・保険証はあるのに資格なしと表示される。
- ・顔認承がうまくいかない。
- ・資格取得後数年経った方でもデータなしと表示される方がいる。
- ・データがない、資格取得日が違う、氏名が入っていない。
- ・高齢者において顔認承がスムーズにできず、暗証番号を確認するも覚えていない。
- ・保険証に記載されている資格取得日とちがうパターンが数件あった。
- ・新しく出来た保険組合の場合そもそも厚生省のデータにもないため、保険者に問い合わせしないとわからない。
- ・本人ではなく家族の情報がでてきた。再度やり直しをしたら本人の情報になった。
- ・発熱外来を駐車場ですしていた（現在もしている）が、オンライン資格確認システムでは保険証の確認が出来ない。電話対応でも、内容の確認が出来ない。
- ・保険証の切り換え中で、新データの反映が間に合っていない。
- ・医療福祉証など一緒にならない。
- ・保険者の入力ミスでデータがない方が3名いる。
- ・「ヤ、ユ、ヨ」の小さい字が入力できていない、漢字が入っていない。

問10. 政府は2024年秋に健康保険証を廃止する方針ですが、保険医協会・保険医会は現行の健康保険証の存続を求めています。健康保険証を残す必要があると考えますか。

	機関数	割合 (%)
必要	141	89.8
必要ではない	8	5.1
(無回答)	8	5.1



※本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。
 群馬県前橋市本町 2-15-10 前橋フコク生命ビル 8F
 群馬県保険医協会 事務局 宇留間
 TEL : 027-220-1125